

かくざんこうえん

つやまの見どころ

天下の名城として名をはせた

鶴山公園



鶴山公園(津山城跡)は、津山藩初代藩主森忠政が13年の歳月をかけて元和2年(1616)に完成させた輪郭式の近世平山城です。往時には五層の天守がそびえ櫓は60棟を数えました。明治6年に廃城となり翌年建物はすべて取り壊されましたが、幸いに豪壮堅固な石垣は残りました。本丸、二の丸、三の丸の石垣は高さ45mもあり、昔日の雄大な面影を今に伝えています。

春には約5,000本の桜が咲き乱れ、特に、ぼんぼりに浮かぶ夜桜は見事です。また、西日本随一の桜の名所として、多くの人々で賑わい、日本の桜名所100選にも選ばれています。新緑の頃の藤やツツジ、秋の紅葉、雪景色など四季を通じて訪れる人の目を楽しませてくれます。

グリーンヒルズ津山

0868-27-7140

西日本地域でも類を見ないユニークな都市型公園「グリーンヒルズ津山」は、津山市の緑豊かな自然と、那岐山に代表される中国山地の景観を生かした広々とした敷地をもち、四季をとおしてお楽しみいただける温泉水利用の屋内遊泳プール・グラスハウスがあります。また、ユニークな形状のリージョンセンターには、3カ国語同時通訳の設備を持つ五角形のペンタホールなどの会議室があります。



周辺の施設

大和文化と出雲文化を結ぶ重要な道として発達した旧出雲街道沿いにある城東町並み保存地区。約1.2kmにわたって続く町並みは、平入りの低い軒並み、格子戸、ナマコ壁など往事の姿をよくとどめています。

城東町並み保存地区

0857-24-2811



衆楽園

津山藩2代藩主森長継が明暦年間(1655~1658)京都から小堀遠州流の作庭師を招いて造営した近世池泉廻遊式の名庭園です。津山藩



では防備上、城内に他藩の使者を入れずにここで応対したので「御対面所」と呼ばれました。この庭園は京都の仙洞御所を模したもので、島の配置や水面に映る島影の美しさ、四季折々の樹木の枝ぶりにも、京風の洗練された美を感じることでしよう。

料金 入園無料

開園時間 4月~10月/7:00~20:00

11月~3月/7:00~17:00

定休日 なし

交通アクセス JR津山駅より徒歩:20分

バス:10分(衆楽園前下車)

津山市の観光についてのお問合せ

社団法人 津山市観光協会
TEL 0868-22-3310

